

G I G Aスクール構想の実現へ

学びの転換

より深い学びへ

Global and
Innovation
Gateway for
All

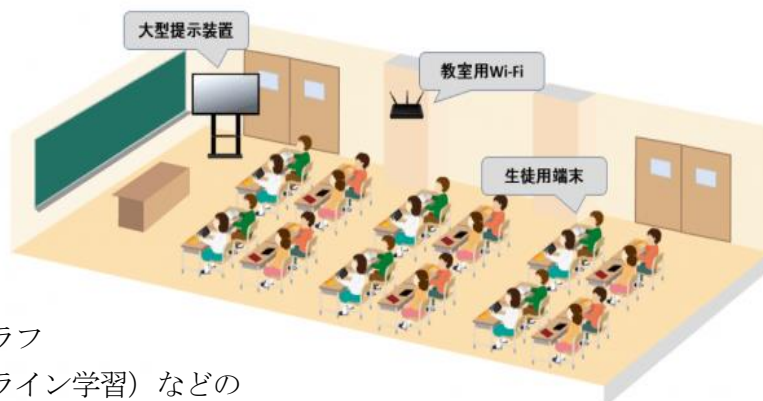
令和3年3月

問合せ先 : 湯河原町教育委員会 学
校教育課 ☎ 0465-62-1100

G I G Aスクール構想は、「クラウド活用」「高速大容量通信環境」「1人1台学習者端末（パソコンやタブレット）」を一体的に整備し、子どもたち一人一人に個別最適化された学びや、創造性を育む学びを実現し、子どもたちに必要な資質・能力を一層確実に育もうとする文部科学省のプロジェクトです。

湯河原町では、これまでもパソコン室や教室でパソコンやタブレットを使った学習を深めてまいりましたが、さらにG I G Aスクール構想により、今月各学校に一人一台のパソコンを整備しました。児童・生徒一人一人が端末を利用し、電源やパスワードを入れるなど、パソコンに触れ、慣れ・親しむことから始めていきます。

湯河原町の取り組み



1 クラウド活用

Google G Suite for Education を利用します。オンライン上で、文書作成、表・グラフ作成、発表資料の作成、ビデオ通話（オンライン学習）などのソフトウェアが使用できます。児童・生徒は「Google G Suite for Education」にログインして学習用ネットワークを使用します。ログイン時のアカウントとパスワードは学校から児童・生徒に配布します。

クラウドには授業支援ソフトG Suite for Education の他に **個別学習ドリル【ドリルパーク】**と**授業支援ソフト【オクリンク】**を導入します。

個別学習ソフト【ドリルパーク】

一人一人の学習の進捗等に応じて個別に学習できるソフトで、回答は自動採点されます。小学校は国語・算数・社会・理科の4教科、中学校は国語・数学・社会・理科・英語の5教科です。

授業支援ソフト【オクリンク】

自分の考えをカードに記入し、そのカードを並べ替えたり、つなげたりして他者の考えに触れながら自分の思考を深め、考える筋道を立てて表現する力を養います。の

2 高速大容量通信環境

校内LANの整備

町内の3小学校、1中学校の状況に合わせて、令和3年1月末に校内LANを高速大容量化されたネットワークに切り替えました。

3 1人1台のタブレット

整備するタブレットはChromebookです。ChromebookはGoogleのChromeOSを搭載したタブレットで、個別に配布されたGoogleアカウントでログインし、インターネットに接続して利用します。Windowsと異なるところは、ソフトウェアを本体にインストールせず、インターネット上のソフトウェアを利用します。

また、LTE対応のため、Wi-Fiが利用できないところでも利用できます。(校内ではWi-Fiを利用します)



4 大型提示装置

すべての普通教室に65型ディスプレイの大型提示装置を設置します。

クラウドのここがうれしい

児童・生徒からみた利点

- 1 いつでも、どこでも学ぶことができます。

例えば、授業で使ったクラウド上のソフトウェアを家庭でも利用し、学習や作業を継続して進めることができます。

- 2 自分に合った教材で学ぶことができます。

クラウド上には学年やレベルに応じたソフトウェアが用意され、自分に合った最適な学びを行うことができます。

- 3 学習の幅を広げることができる。

クラウド上のソフトウェアを使って、児童・生徒が互いの考えを瞬時に共有化したりすることができます。

教員からみた利点

- 1 最適な教育用ソフトウェアを選択することができます。

- 2 先生方が自作した資料をクラウド上に保存して活用したり、共有することができます。

- 3 提出物の収集・管理もクラウド上で行うことができ、子どもと向き合う時間を増やすことが可能になります。

- 4 児童・生徒一人一人の学習履歴がクラウド上に蓄積され、各児童・生徒の理解度や進捗状況や、クラス全体の学習状況を把握することができます。

- 5 授業の幅や児童・生徒、家庭等と情報の共有やコミュニケーションの活性化につながります。

